

10年後の業界を見据えた鉄骨製作会社

グループ名

B

所属都道府県名

岡山

発表者名

西原

1、10年後の業界はどうなっていると思いますか。

例) 図面作成、人材不足、材料価格、雇用形態、運送関係、建方現場、元請との関わり合い、地方都市部と地方の差etc

- 自動化が進んでいく-長野 ・ AIも多くなる-鹿児島
- ロボット、CADの進化があると思う。クリーンな業界になっていれば良い-広島
- 3Dプリンターなど発展、海外製品が多くなる。-岡山
- ゼネコン→FABの受注環境は良くなりそう。-宮城 会員数→減 仕事量→減 バランスは良い
- 自動化、AIで出来ない、人の手を必要とする仕事作りが必要
- 10年先は働き手、会社数が減少する。どう生き残るか考える事が必要。

2、この業界先行きについてはどう思いますか、またなぜこの仕事をしていますか。

- 先代の引継ぎで仕事をしている。

3、自分の子供たちにもこの業界で働いて欲しいでしょうか。その理由。

- 働いて欲しいが、状況に応じて。
- 若手採用への考え方は変わる。
- 女性採用の為に会社づくりが必要。

4、10年後の業界を見据えた際に今、何をしなければいけないでしょうか。もしくはやってみたい事はありますか。また青年部会はこれから何をしていかなければならないでしょうか。

- 効率化が必要。DXやAIを活用したい。女性が活躍できる会社になりたい。
- 働く意味を考える必要がある。従業員の主体性、責任を持たせる。会社の強靱化。
- 不要な基準、仕様を変えていきたい。仕様の統一化。
- 仕事の共有を強化したい。各社の工場見学。
- 単価の条件など、指標の統一、ブランディング、組合を使って発信する事。
- 組合員の減少に対する対策（若手づくり）
- 組合で材料を使用するリストを作りたい。

ご協力ありがとうございました。

10年後の業界を見据えた鉄骨製作会社

グループ名

C

所属都道府県名

青森

発表者名

菅岡 哲郎

1、10年後の業界はどうなっていると思いますか。

例) 図面作成、人材不足、材料価格、雇用形態、運送関係、建方現場、元請との関わり合い、地方都市部と地方の差etc

- 材料価格高騰しつづけるのではないか、円安の影響を受け現状から5割程度。
- 人材不足の為、外国人しかいないのではないか。但し円安なので、外国人労働者がきてくれない。
- 業界が2極化する。大きな会社に吸収される。廃業される会社も増える。

2、この業界先行きについてはどう思いますか、またなぜこの仕事をしていますか。

- 祖父、父が創業の為、その道にのかった。
- この仕事がかっこいいと思い、仕事をしている。
- 業界の先行きはM&Aを考える必要がある。技術の平滑化。
- 父が亡くなり、会社に戻ったが、借金まみれで返済の為、仕事をしている。

3、自分の子供たちにもこの業界で働いて欲しいでしょうか。その理由。

- 現状ではすすめないが、引き継いでもらえる会社づくりを目指す。
- やってくるならやって欲しい。押しつけはしない。自由に選択を。
- ゴールが見えない。80歳でも仕事をしないといけない。

4、10年後の業界を見据えた際に今、何をしなければいけないでしょうか。もしくはやってみたい事はありますか。また青年部会はこれから何をしていかなければならないでしょうか。

- 手段と手順の道筋をつける（事例集みたいなものを作成）
- 自分の地域以外での仕事の山積みを共有。
- 顧客先に対して、ストライキをする。
- 青年部の人員増強をする。ただ9人中8人は親会を兼任している。

ご協力ありがとうございました。

10年後の業界を見据えた鉄骨製作会社

グループ名

D

所属都道府県名

東京都

発表者名

小室健太

1、10年後の業界はどうなっていると思いますか。

例) 図面作成、人材不足、材料価格、雇用形態、運送関係、建方現場、元請との関わり合い、地方都市部と地方の差etc

- 省力化の為、機械の導入、人材不足の為、外国人活用が必要となる。
 - 後継者不足問題により、企業数減→同業者同士の協力がより必要となる。
 - 企業数減、合併により大企業化していくのではないか。
 - 現在、中小企業の仕事の仕組みは非効率的でありもったいない。
 - 情報共有を進めオープンにすることで業界は発展していくと思う。
- (今後の加工、仕事量など) 鹿児島県では実施中

2、この業界先行きについてはどう思いますか、またなぜこの仕事をしていますか。

- 鉄骨造が減っている、鉄骨以外の仕事もしている、鉄骨業の割合を減らす事を考えている。
- 親から引継ぎ、子に引き継ぎたいと思っている。
- 自分の会社の特徴を活かし、客に選ばれる会社として単独で合併などせず生き残っていきたい。
- 元請の技術レベルが下がっていると感じる。図面の理解、知識が低い。鉄骨知識の強みを価値としていきたい。
- 新規参入が難しい業界の為、ライバルは増えず、先行きは良いのではないか。

3、自分の子供たちにもこの業界で働いて欲しいでしょうか。その理由。

- 危険、汚い、低所得などの問題があり、すすめられない。改善したい。
 - 自分は昔から鉄骨にふれており生活の一部。子供にもそうなって欲しい。つないでいきたい。
 - 高校生の息子と継いで欲しいという話をした。
 - 特殊な技術、知識を持っている事にプライドを持ち、業界を楽しむ姿を見せたい。
- 子供もそう思い継いで欲しい。
- 後継者の責務、役割を持っている、持てている事をカッコ良いと思いたい。

4、10年後の業界を見据えた際に今、何をしなければいけないでしょうか。もしくはやってみたい事はありますか。また青年部会はこれから何をしていかなければならないでしょうか。

- 業界のイメージアップ。
- 資格が多すぎる。
- 青年部として、仲間のつながり強化、情報共有。
- 本質的にやるべきことを見極めたい。
- 鉄骨屋の地位向上、特殊技術集団である。
- ブランディング、良いイメージ化
- 業界知名度、鉄骨業って何をやってる？
- 利益を確保する仕組みづくり、不要だと思う資格が多い。
- 会員数の減が課題。

ご協力ありがとうございました。

10年後の業界を見据えた鉄骨製作会社

グループ名

E

所属都道府県名

高知

発表者名

岡村

1、10年後の業界はどうなっていると思いますか。

例) 図面作成、人材不足、材料価格、雇用形態、運送関係、建方現場、元請との関わり合い、地方都市部と地方の差etc

- 人材確保が難しい、デジタル化、遠方の仕事を減らしたい。
- 機械化電子化を進める。仕事量も増えないので付加価値を付ける。
- 他業種に人をとられる。原価管理をすすめる。人がいない。後継者不足。
- 価格足並みをそろえる。ロスをなくす。休みを増やす。
- 給料を増やす。手間を減らす。仕事量は減る。
- 地元の仕事はない。元請からのFABへの配慮。外国人に頼る。合番をはずしてもらおう。工場から人は出せない。

2、この業界先行きについてはどう思いますか、またなぜこの仕事をしていますか。

- M以下は仕事が少ない。
- 見た目をきれいにする。
- 人口が減れば上位グレードに仕事が行く。
- 福利厚生をUPさせる。
- 働いていて良かったと思える会社。

3、自分の子供たちにもこの業界で働いて欲しいでしょうか。その理由。

- 女性が働ける職場にしたい。
- 子供には働いて欲しくない。実際「やらない」と言われた。
- 工場の労働環境を考える。

4、10年後の業界を見据えた際に今、何をしなければいけないでしょうか。もしくはやってみたい事はありますか。また青年部会はこれから何をしていかなければならないでしょうか。

- 全国に鉄骨の認知度を高める
- 青年部の会員数を減らさない。社員を入れる。
- 10年後を見据えて社員教育をおこなう。
- 協賛企業を会社に入れる。
- 犬小屋をつくる
- 元請にREAL4の勉強会

ご協力ありがとうございました。

10年後の業界を見据えた鉄骨製作会社

グループ名

G

所属都道府県名

三重

発表者名

渡邊 純平

1、10年後の業界はどうなっていると思いますか。

例) 図面作成、人材不足、材料価格、雇用形態、運送関係、建方現場、元請との関わり合い、地方都市部と地方の差etc

- 10年後は高齢化、人手不足が更に進み、鉄骨製作会社が減少し加速する事が想定されることから
業界的にも賃金上昇も進み、ロボット化がますます進むのではないか。

2、この業界先行きについてはどう思いますか、またなぜこの仕事をしていますか。

- 後継者不足、高齢化が進み、淘汰される会社が増えることから大きな会社が頭となり
M&Aが進む事から、仲間間の協力意識が益々高まるのではないか。
- 実家を継ぐというルールが敷かれていて、やってるうちにやりがいを感じ好きになった。

3、自分の子供たちにもこの業界で働いて欲しいでしょうか。その理由。

- 子供の人生なのでやりたい事があればその道を進んで欲しい。
- その中でも継いでくれるのであれば、事業承継の準備と教育をしたうえで
子供と社員が困らないようにして渡したい。

4、10年後の業界を見据えた際に今、何をしなければいけないでしょうか。もしくはやってみたい事はありますか。
また青年部会はこれから何をしていかなければならないでしょうか。

- 将来的に1社だけでは対応する事が益々難しくなることが想定されるため、仲間間の
業界の利益を考えた上で協力体制をもっと進めなければいけない。
- コスト上昇が進んでいる情勢の中で、鉄骨製作単価低下が進んでしまうと会社の体力がなくなり
業界の魅力を上げるために必要な、人材育成、設備投資、福利厚生をする事ができない。
業界全体で市場価値をあげる行動を興さなければならない。

ご協力ありがとうございました。

10年後の業界を見据えた鉄骨製作会社

グループ名 _____ H

所属都道府県名 _____

発表者名 _____

1、10年後の業界はどうなっていると思いますか。

例) 図面作成、人材不足、材料価格、雇用形態、運送関係、建方現場、元請との関わり合い、地方都市部と地方の差etc

- 運送会社が減少して、更に運送関係が厳しくなっているのではないのでしょうか。
- 大型物件を横のつながりで分け合うような状況になっていると思う。

2、この業界先行きについてはどう思いますか、またなぜこの仕事をしていますか。

- 10年後、業界として違う流れになっていると思うので、備えつつ、その時の対応をしているのでは。
- 親の代からなので自然とこの仕事をしている。

3、自分の子供たちにもこの業界で働いて欲しいでしょうか。その理由。

- 子供には好きな事、好きな仕事をさせてあげたいと思います。
- 仕事量と単価の安定が見込めるのであれば、継いで欲しいと思う。

4、10年後の業界を見据えた際に今、何をしなければいけないでしょうか。もしくはやってみたい事はありますか。また青年部会はこれから何をしていかなければならないでしょうか。

- 10年後は各県、組合数が減少している事は確実であり、青年部として、盛り上げてやらないといけない。
- 人材確保をする為、募集の仕方を考えていかなければいけない。

ご協力ありがとうございました。

10年後の業界を見据えた鉄骨製作会社

グループ名

|

所属都道府県名

愛知

発表者名

前川

1、10年後の業界はどうなっていると思いますか。

例) 図面作成、人材不足、材料価格、雇用形態、運送関係、建方現場、元請との関わり合い、地方都市部と地方の差etc

- 業者の数が減る、人材不足などにより外国人実習生がいない。
- グーグルなどを使ってドライブに共有する仕組み。
- 若手社員がいない。
- 熟練工がいなくなる。

2、この業界先行きについてはどう思いますか、またなぜこの仕事をしていますか。

- 親の後を継いだ。
- たまたま入社した。
- 周囲のとりまきの安定がないと鉄構業界全体に影響している。
- 現場と工場の意識共有のやり方。
- 人材確保で不安。

3、自分の子供たちにもこの業界で働いて欲しいでしょうか。その理由。

- 働き方改革でしわよせ→社長か身内となってしまう。
- 子供がやりたいと思っている→数が減るから。
- 娘なのでやりたくない。
- 稼げない。
- ゼネコン相手に対話する。

4、10年後の業界を見据えた際に今、何をしなければいけないでしょうか。もしくはやってみたい事はありますか。また青年部会はこれから何をしていかなければならないでしょうか。

- 人数が少ない会社変化していける。
- 一次加工、外注、分業化 人数が少ない、月給で確保。
- 業界PRをもっとする。
- YouTubeなどで一般人にもアピールする。
- 娘さんなのであとは分からない。
- 障害者雇用
- 下請け気質からの脱却、技術と単価、設計士と対等に話せる。

ご協力ありがとうございました。